

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12 】

新粗石コンクリート工法を採用しコスト改善

工事名：平湯川砂防樹林帯第3号帯工他1件工事

概要：従来のコンクリート打設工法を新粗石コンクリート工法に変更しコスト改善

効果

○現場発生土のうち粗石(φ80mm～500mm)を有効利用しコンクリート打設量を低減する。
この工法は、特殊機械・設備等を必要とせず汎用機械のみで施工可能であり、施工性の向上及び工期の短縮も図れる。

○この工法により工事費を81百万円から78百万円に改善。
(改善額 3百万円、改善率 約 4%)

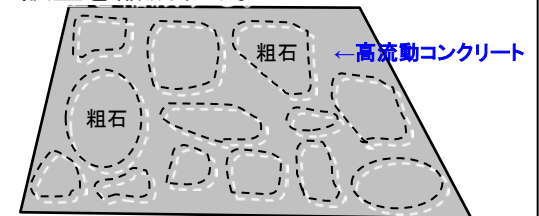


粗石投入状況



高流動コンクリート打設状況

打設部に粗石を投入しコンクリート打設量を縮減する。



砂防堰堤